

文芸

おまえざき

俳句 おまえざき俳句会

春の声聞きたいか 猫が転がる
 誰といても言葉いらぬ ウグイス鳴く
 巣立ちゆく娘へ桃色の紅 贈ろう
 青春のドラマ絡むセーター捨てきれない
 四角い座敷に丸く生きて福は肉
 桜が胸の奥をくすぐりに来る
 戦争は反対と春雷が叫ぶ
 「我ここにあり」池のガマ夜毎吠え
 独り暮らしの老女と語る 日脚伸び
 頑なに心開かせたい 北風か太陽か

小野田重代
 小野田重代
 山本 英子
 山本 英子
 栗林 純子
 栗林 純子
 栗林 純子
 栗林 純子
 長尾美喜子
 長尾美喜子
 長尾美喜子
 長尾美喜子

失明受けとめ 無口になった老犬のしっぽ
 低気圧に押しつぶされた 寝ているかな
 皺リンゴ穏やかに座して四の中
 つぎはぎの記憶 桜の道へ走る
 サボリ始めた脳へ 新しい種を転がす
 病院の売店 若さ売って下さい
 春の笑み おすそ分けポケットに入れ
 鳴らない風鈴崩れていく子供の死
 年齢が手錶になってついてくる
 ボタン穴 遠い日へつながった入り口

増田 葉子
 増田 葉子
 増森さく江
 増森さく江
 中嶋みどり
 中嶋みどり
 中嶋みどり
 中嶋みどり
 鈴木 喜夫
 鈴木 喜夫
 鈴木 喜夫
 鈴木 喜夫

Books

図書館情報

PICK_01 一般

孤道



浅見光彦シリーズ3年ぶりの最新刊。熊野古道を舞台に繰り広げる、壮大な歴史ロマンミステリー。作者が病に倒れ、未完のまま刊行されたが、完結編を公募することになった異例の作品。ぜひあとがきまで読んでいただきたい一冊。

内田康夫／毎日新聞出版

PICK_02 子ども用

うみがめぐり



海という名のみずたまりに向かってあるきだすウミガメのこどもたち。そこでであうのは、イトヒキアジ、クエ、いわし…。どうしてさかなははずまないんだろう。どうして海はあおいんだろう…。世界のどこかの海の“いま”をえがいた絵本。

かわさきしゅんいち／仮説社

今月の新着図書

●一般

- 危険生物 陸編(編/NPO法人 武蔵野自然塾)
- 一番よくわかる庭木の剪定(監修/小池英憲)
- 子どもと一緒に覚えたい道草の名前(監修/稲垣栄洋)
- 和竿大全(著者/葛島一美)
- 平安絵巻の素敵な切り絵(著者/望月めぐみ)
- サバイバル猟師飯(著者/荒井裕介)
- スパイの血脈(著者/ブライアン・デンソン 訳/国弘喜美代)
- 私の名前はルーシー・バートン(著者/エリザベス・ストラウト 訳/小川高義)

●子ども

- ちょっとおんぶ(作/岩瀬成子 絵/北見葉胡)
- はじめてのプログラミング(執筆/橋爪香織)
- 凶解大事典 日本の歴史人物(編/新星出版社編集部)
- 雨ふる本屋とうずまき天気(作/日向理恵子 絵/吉田尚令)
- 今川義元(企画・構成・監修/火来耕三 作画/玉置一平)
- ちっちゃな木のおはなし(作/ローレン・ロング 訳/やまねもとよ)
- 鳥の巣つくろう(作/鈴木まもる)
- ヤモップさん、ぴたっとかいけつ!(作/松山円香)
- ええたまいっちょう!(作/くすのきしげのり 絵/吉田尚令)

照会 市立図書館アスプル ☎0537-8181